

まちと人の想いが交わる情報交差点

# 佐 甲 報 広

5 May2025  
No.670

【特集】  
令和7年度  
まちの予算

緑川スポーツフェスタinこうさ2025

# 広報こうさ 5

## CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 消防団新体制／町の人事異動・新入職員紹介
- 06 まちの予算／緑川スポーツフェスタ in こうさ2025
- 12 こうさの話題
- 14 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 15 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 16 図書室へ行こう
- 17 文化財探訪／人権
- 18 甲佐町まちづくり協議会／甲佐高校通信
- 19 甲佐町イベントカレンダー
- 20 町からのお知らせ
- 22 暮らしの情報
- 26 うたごよみ
- 27 甲佐の野菜でつくってみよう！
- 28 Kosa Style ゆいの郷 森 芳輝さん

## —— 表紙の写真 ——



3月23日（日）に開催された緑川スポーツフェスタ in こうさ2025での1枚。暖かい春の日差しの中、ふかふかの天然芝の上で楽しめるスポーツ体験ゾーンは多くの子どもたちで賑わいました。

## 🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



## 🌱 人のうごき（3月31日現在） 🌱

総人口  
9,846人 男 4,734人／女 5,112人

前月比  
-49人 男 -22／女 -27

○出生 5人 ○死亡 21人  
○転入 26人 ○転出 57人

総世帯数  
4,400世帯 前月比 -17

# 令和7年度甲佐町消防団が新体制でスタート 堀田高志団長以下345人が地域の防災活動に励む



▲（後列左から）中村第一分団長、田上第二分団長、竹田第三分団長、益田第四分団長、眞田役場分団長  
（前列左から）一口副団長、堀田団長、北里副団長、高崎指導員



▲消防ホースの延長など扱い方を学ぶ新入団員



▲辞令交付の後、堀田団長に宣誓をする新入団員

## 令和7年度 甲佐町消防団辞令交付式

4月13日（日）、町生涯学習センターホールで辞令交付式が行われ、新体制での活動がスタートしました。

辞令交付式で甲斐町長は「消防団は、地域防災の要です。住民の生命、身体を守るため努めてください」と訓示しました。

本年度は新入団員20人を加え、5分団28部総勢345人が地域防災力の要として、消防・防災活動に努めていきます。

### 令和7年度甲佐町消防団役員

- 【団長】 堀田高志（緑町）
- 【副団長】 北里雄秀（緑町）  
一口主税（芝原）
- 【指導員】 高崎弘行（糸田）
- 【第一分団長】 中村嘉希（岩下）
- 【第二分団長】 田上将（中横田）
- 【第三分団長】 竹田信聡（吉田）
- 【第四分団長】 益田祐一（中山）
- 【役場分団長】 眞田洋彰（熊本市）

## 新たに20人の団員が入団

新入団員20人は、辞令交付を受けるにあたり規律訓練に臨みました。

同訓練は上益城消防組合消防本部（御船町）が実施し、消防団員として活動する上で必要な基本動作などを学ぶもの。団員らは、署員の指導を受けながら、消防ホースの扱い方や基本動作、消防団員としての心構えなどを学びました。

## 消防団員を募集しています

甲佐町消防団では、消防団員を募集しています。

18歳以上の方で、本町にお住まいの方、本町で働いている方であれば、どなたでも入団できます。女性消防団員も募集していますので、詳しくはお問い合わせください。

### お問い合わせ先

町総務課（甲佐町消防団）  
096・234・1167

# 人事異動の紹介

4月1日（火）7人の新規採用職員が町職員に加わりました。  
春の人事異動を経て新たな体制でスタートした本町の職員人事  
についてお知らせします。

令和7年度

## 人事異動



### 課長

環境衛生課長 **田上和広**（環境衛生課環境衛生係長）

建設課長 **白石亨**（環境衛生課長）

住民生活課長兼町民センター所長 **奥名雄吉**（住民生活課長）

### 課長補佐

建設課長補佐 **志戸岡弘**（建設課長）

### 係長

地域振興課商工観光係長 **郷史嘉**（熊本県から帰任）

総務課消防係長兼くらし安全推進係長 **増田勇介**（企画課広報電算係）

住民生活課保険係長 **本田奈美子**（住民生活課保険係）

環境衛生課環境衛生係長 **本田豊**（農政課経営係長）

農政課経営係長 **西住恵一郎**（企画課企画政策係）

町民センター同和对策係長 **佐藤竜也**（建設課住宅係）

会計課会計係長 **加藤理華**（総務課行政係）

社会教育課社会体育係長 **本田城光**（地域振興課商工観光係長）

### 係員

総務課行政係 **中西加奈**（学校教育課学校教育係）

総務課財政係 **田上幸社**（上益城広域連合より帰任）

企画課企画政策係 **甲斐知奈美**（建設課住宅係）

企画課企画政策係 **井上将理**（地域振興課商工観光係）

企画課広報電算係 **柳三奈**（社会教育課社会教育係）

地域振興課地域振興係 **眞田洋彰**（建設課建設係）

住民生活課住民係 **倉田一晟**（社会教育課社会体育係）

住民生活課保険係 **河原俊典**（社会教育課社会体育係長）

健康推進課健康推進係 **高森麻里**（総務課行政係）

福祉課福祉係 **谷崎千尋**（住民生活課保険係）

環境衛生課水道係 **山田秀和**（農政課経営係）

環境衛生課水道係 **山内琢磨**（建設課建設係）

農政課経営係 **古閑敦**（学校教育課学校教育係）

建設課管理係 **浅木友治**（福祉課福祉係）

建設課住宅係 **松岡博信**（町民センター）

建設課建設係 **中島健智**（総務課庶務係）

建設課建設係 **倉岡大**（国土交通省より帰任）

町民センター同和对策事務局 **中林健次**（町民センター所長）

学校教育課学校教育係 **佐伯香菜子**（税務課徴収係）

学校教育課学校教育係 **田中秀弥**（住民生活課住民係）

社会教育課社会体育係 **後藤善治**（御船町甲佐町衛生施設組合）

### 任期付

農政課参事 **渡邊哲司**〔更新〕

学校教育課教職員（白旗小） **島田美保**

### 再任用

福祉課参事 **古閑裕子**〔更新〕

農政課参事 **川端励志**〔更新〕

農政課参事 **古閑敦**〔更新〕

社会教育課参事 **奥村伸二**〔更新〕

### 派遣・出向

福祉課長補佐 **今村真理**（県から派遣）

建設課長補佐 **梶原浩史**（国土交通省から出向）

県知事公室広報課（派遣） **山下智晴**（総務課財政係）

御船町甲佐町衛生施設組合（派遣） **佐藤大治**（くらし安全推進係長）

上益城広域連合総務・企画係長（派遣） **村上香織**（住民生活課保険係長）

国土交通省九州地方整備局熊本地方河川国道事務所（出向） **塚本滉大**（環境衛生課水道係）

※（ ）は前所属など

# 令和7年度入庁 新規採用職員紹介

## 総務課庶務係

ひろせ ちこ  
廣瀬 蝶心

町長の秘書や庁舎管理、行政区への文書配達業務を担当します。1日でも早く仕事を覚え、町民の皆様に信頼していただけるような職員になれるよう日々精進して参ります。



## 住民生活課住民係

よねむら みさと  
米村 美里

国民年金やマイナンバー等の手続きの業務を担当します。分かりやすく、丁寧な対応を心がけ、一日でも早く皆様のお力になれるように頑張りますのでよろしくお願い致します。



## 企画課広報電算係

むらかみ れい  
村上 怜

町の広報や統計調査に関する業務を担当します。甲佐町の職員として、一日でも早く町民の皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



## 建設課管理係

つちぐち ゆうま  
土口 佑海

町の道路管理などに関する業務を担当します。まだ分からないことしかありませんが、少しでも早く業務を覚え皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



## 地域振興課地域振興係

たのうえ みお  
田上 美桜

移住や定住に関する業務を担当します。甲佐町の魅力を高め、町民の皆さまの生活を豊かに出来るよう地域づくりに取り組みます。精一杯、業務に務めます。よろしくお願い致します。



## 社会教育課社会教育係

さかのうえ みか  
坂上 美華

放課後子ども教室や子ども会などの業務を担当します。一日でも早く仕事を覚え、町民の皆様のお役に立てるよう、日々努力して参りますので、よろしくお願い致します。



## 税務課課税係

さだなが じゅん  
定永 潤

税金の課税計算や町税の通知書などを発行する業務を担当します。町民の皆さまに一日でも早く貢献できるように、日々精進いたします。よろしくお願い致します。



# まちの予算

令和7年度一般会計は

## 133億9,799万円

(前年度比40.2%増)

本町の令和7年度当初予算が町議会3月定例会で成立しました。今年度の一般会計予算は133億9,799万円であり、前年度比40.2%の増額となりました。

まちの予算の詳細を町公式ウェブサイトに掲載していますので、ぜひご確認ください。

まちの予算について▶

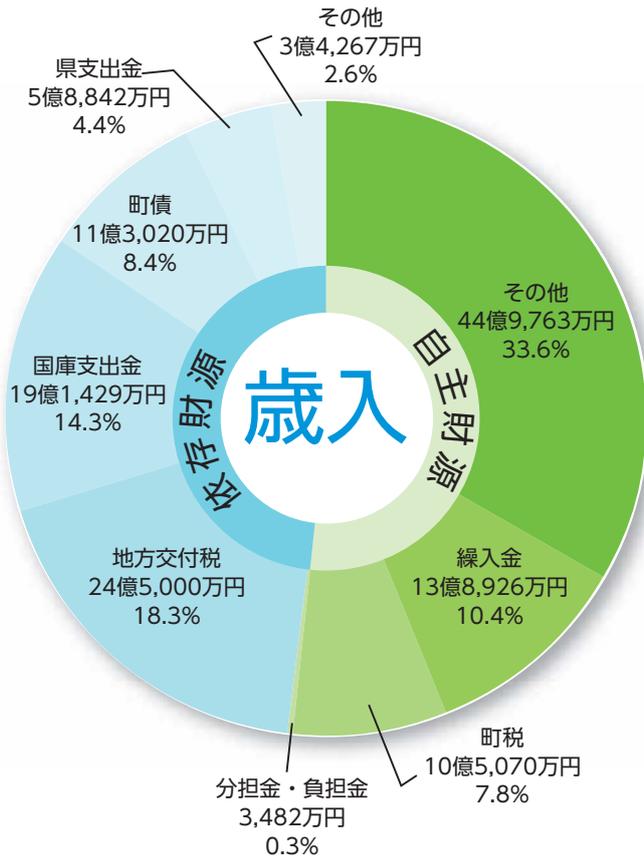


●お問い合わせ先  
町総務課  
☎096-234-1140 (内線224)

### 歳入

歳入では、ふるさと甲佐応援寄附金（ふるさと納税）の受け入れ額について、昨年度実績を踏まえて増額となることを見込んでいます。また、自主財源である町税収入も、経済情勢の段階的な回復による増額を見込んでいます。

しかし、学校教育におけるICT機器の更新費用や高齢者保健福祉に係る経費の増加などから財源不足も生じています。この不足分は、既存事業の見直しや経費削減による不足額の縮小を図りつつ、ふるさと甲佐応援基金や財政調整



### 【歳出項目の説明】

- 総務費……町全体の運営に関する経費や、財産の管理にかかる経費
- 商工費……商工業や観光業の振興にかかる経費
- 民生費……高齢者福祉や児童福祉、障がい者福祉といった福祉事業全般にかかる経費
- 土木費……町道、河川維持や整備にかかる経費
- 公債費……町の借金である町債を返済するための経費
- 教育費……小・中学校の義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- 衛生費……町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費……消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費……農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 議会費……町議会の開催や運営にかかる経費
- その他……災害復旧費・予備費など

### 【歳入項目の説明】

- 自主財源……町が自主的に集めることができるお金
- その他（自主財源）……町の施設の使用料や証明書の発行手数料、預金利子や前年度からの繰越金など
- 繰入金……積み立てておいた基金を取り崩して一般会計に受け入れたお金
- 町税……皆さんに納めていただいた町民税や固定資産税など
- 分担金・負担金……町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるお金
- 依存財源……国や県から交付されるお金や町債
- 地方交付税……全ての市町村が一定の住民サービスを実施できるように国が交付するお金
- 国庫支出金……事業を行うために国が交付するお金
- 町債……道路や小・中学校などの社会資本を整備するための借金
- 県支出金……事業を行うために県が交付するお金
- その他（依存財源）……国から配分される地方譲与税やゴルフ場利用税など

## 当初予算の主な事業

(万円)

### 民生費

私立保育所などの運営支援経費	4億7,671
介護給付・訓練等給付費	3億9,018
児童手当	2億3,716
後期高齢者医療療養給付費	2億1,092

### 総務費

地方公共交通実証実験事業経費	2,385
行政区運営交付金	1,648
第3期甲佐町総合戦略等策定事業経費	871
過疎地域持続化交付金	470
甲佐町合併70周年記念式典事業	300

### 土木費

道路の新設や改良などの経費	12億7,880
法定外公共物（里道）整備事業	4,000

### 商工費

ふるさと甲佐応援寄附金運営事業経費	26億2,148
地場産品創出支援事業補助金	1億5,000
ふるさと応援チケット発行事業経費	2,401

### 消防費

岩下地区浸水対策事業	4,700
下横田排水ポンプ場排水管整備事業	4,200
消火活動に必要な設備などの整備費	2,217

### 衛生費

子ども医療費助成金	5,100
浄化槽設置整備事業	2,423
带状疱疹ワクチン接種事業	638

### 教育費

学校 ICT 機器更新整備事業	2億358
陣ノ内城跡史跡指定地公有化事業	1億9,797
学校給食共同調理場管理事業	6,280

### 農林水産業費

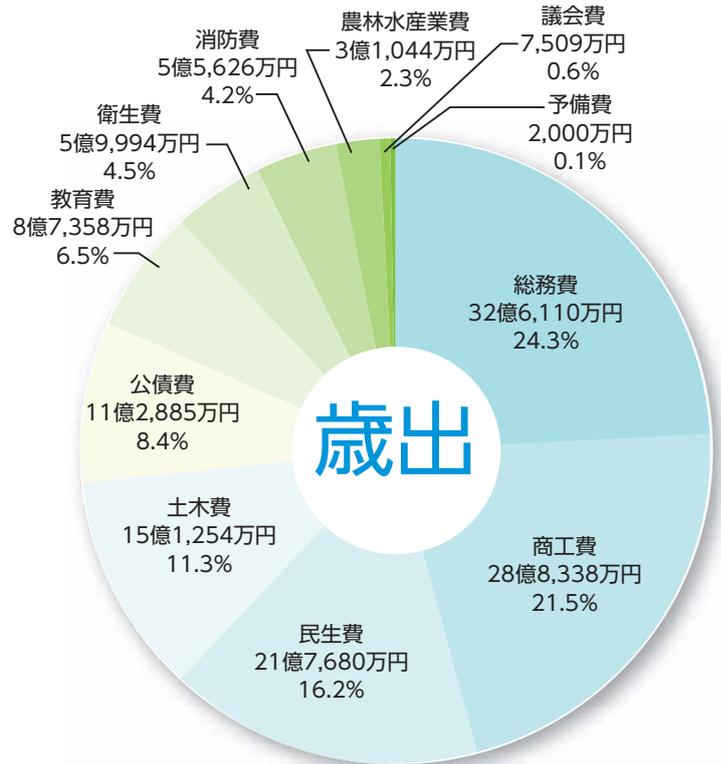
農機具導入事業	2,818
生菜等の生産を推進するための経費	932
土地改良施設安全対策事業経費	200

### 議会費

町議会運営に伴う経費	7,509
------------	-------

■歳出  
歳出では、町の基本計画である「第7次甲佐町総合計画」において最重要課題である「人口増」対策に向けた各種施策を含め、町の課題に切り込む新たな施策に係る予算や集中的かつ継続的に推し進めている内水対策に係る予算など、あらゆる方面について課題解決に向け前進するための予算を計上しています。

基金（町の貯金）を取り崩すことで予算編成を行っています。



### 特別会計当初予算額

(万円・%)

	令和7年度	令和6年度	増減率
国民健康保険事業	13億8,192	14億9,368	▲7.5
介護保険事業	16億8,315	16億5,959	1.4
後期高齢者医療事業	2億2,503	2億1,472	4.8
特別会計	32億9,010	33億6,799	▲2.3

### 上水道事業当初予算額

(万円・%)

	令和7年度	令和6年度	増減率
収益的収入	1億7,760	1億7,141	3.6
収益的支出	1億7,760	1億7,141	3.6
資本的収入	8,572	8,072	6.2
資本的支出	1億6,680	1億5,381	8.4

# 新たな物価高騰対策支援制度

甲佐町では、近年の物価高騰の対策のひとつとして、子育て世帯への新たな支援制度を作りました。

「こうさっ子・子育て応援金」や「小・中学校の修学旅行費の完全無償化」などの『子育て世帯への経済的支援』、その他「学び・体験」、「環境整備」、「住まいに関する支援」など各種支援を行います。



## 子育て世帯への経済的支援

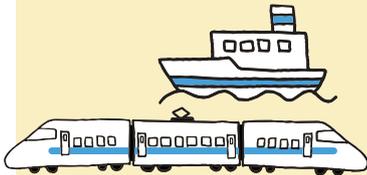
02

＼ 教育費の負担軽減 /

小・中学校修学旅行費

### 完全無償化

甲佐町立の小・中学校に通う児童及び生徒の「修学旅行費を完全無料化」。全ての児童及び生徒が安心して学校行事に参加し、学べるよう支援します。



問い合わせ先  
学校教育課

01

＼ ステップアップを支援 /

こうさっ子・子育て応援金

### 合計35万円

次のステップに上がる（進学等）タイミングに、準備金として「こうさっ子・子育て支援金」を支給。満1歳で5万円、年長児に5万円、小学校6年生に10万円、中学校3年生に15万円を支給します。



問い合わせ先  
福祉課

04

＼ 任意接種も一部補助 /

### インフルエンザ助成 始めます

生後6ヵ月～満22歳までの町内の方が、インフルエンザの予防接種をする際、注射の場合1回あたり最大「3千円」、点鼻の場合最大「4千円」を補助します。



問い合わせ先  
健康推進課

03

＼ 高校生の通学支援 /

バスの通学用定期券

### 50%OFF!

高校に通学している学生のバス通学用定期券購入費を町が半額補助。全ての高校生が、学校に安心して通学できて学べる環境を支援します。



問い合わせ先  
企画課

# その他の子育て支援

問い合わせ先  
社会教育課

## 長期休みこそ学びの機会 子ども向け公民館講座

公民館講座の一環として、  
夏休み期間に「子ども講座」を開講予定。  
子どもたちの学びの場の拡大に  
取り組みます。

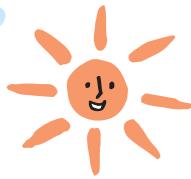
## 学び ・ 体験



## 5年間で約4000冊蔵書数UP 学校図書事業

本に親しみ、自ら学びに生かす子どもの  
育成のため、各小・中学校の蔵書数をUP!

問い合わせ先  
学校教育課



問い合わせ先  
福祉課

## 子ども食堂を応援 子ども食堂支援事業

地域の子どもたちへの食事や交流の場を  
提供する子ども食堂を支援している  
団体に対して町が支援事業を行い、  
事業拡大のお手伝いをします。

## 環境 ・ 整備

## 緑川沿いに広々空間 遊具がある公園整備

新たに安津橋下流側に、遊具を備えた  
公園を建設予定

問い合わせ先  
地域振興課

## 住まいに 関する支援

問い合わせ先  
福祉課

## 新婚さんの新生活を応援 新婚生活支援事業

30歳未満の新婚さんに、婚姻に伴ってかかる生活  
費用（引越し代、家賃代、中古物件購入代、家のリ  
フォーム代等）を最大60万円（30～39歳は30万円）  
補助します。



3/23  
(日)

# 緑川 スポーツフェスタ inこうさ2025 開催報告

3月23日(日)、熊本甲佐総合運動公園で「緑川スポーツフェスタ」が開催されました。晴天に恵まれ、会場には多くの家族連れや地域住民が訪れ、春の一日を満喫。スポーツ体験ゾーンでは、テニスやサッカーの教室が開かれ、子どもたちは指導を受けながら汗を流しました。また、近年人気のパルクールを取り入れた鬼ごっこも行われ、元気に駆け回る子どもたちの姿が見られ、グルメゾーンには町内外からキッチンカーや屋台が多数出店。会場中央の大きなテント内では、訪れた人々が思い思いに食事を楽しみました。

恒例の「こうさんもんクイズウォーク」は清正公山や商店街を巡るルートで実施され、参加者は春の陽気の中、軽快な足取りで各所を回りました。ステージイベントでは、子どもに人気の仮面ライダーショーをはじめ、甲佐中学校吹奏楽部による演奏が披露。さらに、県のPRキャラクター「くまモン」も登場し、「こうさ〇×クイズ」や恒例の「ニラ飛ばし大会」が行われると、会場は大きな歓声に包まれました。抽選会の景品には、町内産の米や特産品が並び、読み上げられる抽選番号に一喜一憂し、大きな盛り上がりを見せました。

今年も多彩な催しが展開された「緑川スポーツフェスタ」は、来場者にとって思い出に残る一日となりました。

3月23日(日)、熊本甲佐総合運動公園で「緑川スポーツフェスタ」が開催されました。晴天に恵まれ、会場には多くの家族連れや地域住民が訪れ、春の一日を満喫。スポーツ体験ゾーンでは、テニスやサッカーの教室が開かれ、子どもたちは指導を受けながら汗を流

## スポーツ体験ゾーン



パルクール鬼ごっこ



ボルダリング



ストラックアウト



ストライダー



モルック



巨大だるまおとし



ペタンク



ディスクゴルフ



キックターゲット



今年もカッコいい龍神太鼓で幕を開けました!



菜の花を見ながら  
気持ち良くウォーキング



多くの来場客で賑わった飲食ブース



町内の出店者さんも楽しそうでした



演奏カッコよかったです!



盛り上がった恒例のもち投げ





▲放水競技の部の玉落としに挑む消防団員

## 郷土を守る強い団結力 令和7年甲佐町消防団出初式

3月30日（日）安津橋健康広場ヘリポートで、令和7年甲佐町消防団（田上慎太郎団長以下353人）出初式および消防点検が開催されました。

通常点検の部と放水競技の部ともに、第1分団第2部（上豊内地区）が優勝。日頃の訓練の成果を発揮しました。また、若草保育園の幼年消防クラブも通常点検を行い、式典を盛り上げました。



▲熊本バス車庫前で安全運転の呼びかけをする交通指導員

## 歩行者の安全を守ろう 春の交通安全運動出発式

4月6日（日）から4月15日（火）までの10日間、春の全国交通安全運動が行われました。

同運動は、交通事故防止の徹底を図ることを目的に御船署管内の4町が合同で実施。本町では、車を運転するドライバーへ交通指導員らが事故防止の呼びかけを行ったり、町内各地の交差点で、登校する児童が安全に通学路を通行できるよう交通整理や声掛けを実施しました。



▲金賞を受賞した東南運輸倉庫(株)の井芹代表取締役社長（中央）

## 安全運転従事の功績を称えて 東南運輸倉庫(株)が優秀安全運転事業所表彰金賞受賞

4月11日（金）御船警察署で優秀安全運転事業所表彰が行われ、東南運輸倉庫(株)が金賞を受賞しました。同表彰は、事業所ぐるみで運転記録証明書を活用し、安全運転、交通事故防止に努め、無事故・無違反の成果を挙げた事業所をその達成度に応じて表彰するもの。受賞した井芹哲己代表取締役社長は、「今後も安全運転により一層励んでいきたい」と話しました。



▲国土交通省と熊本県と本町3者で確認書を取り交わした

## 竜野川の治水対策を強化 「緑川水系竜野川特定都市河川指定」確認式

3月28日（金）町役場にて、「緑川水系竜野川特定都市河川指定」確認式が行われました。県内初となる特定都市河川の指定によって、河川整備の加速化など町の内水対策を行うことにより、地域住民の生命・財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進します。この日は、国土交通省、県、町の3者で浸水被害軽減に向けた水害対策を行う確認書を取り交わしました。



▲地域のつながりづくりの大切さについて講演する山平敏夫さん

## 人と人がつながる地域を目指して 令和6年度公民館大会を開催

3月15日（土）町生涯学習センターホールで、令和6年度公民館大会が開催されました。オープニングでは、自主講座のレクリエーションダンスが華麗な舞を披露。公民館事務局による出前講座の実績報告の後、県統括アドバイザーの山平敏夫さんが「ひとづくり・つながりづくり・地域づくりへの道」と題して講演。公民館活動の一層の充実に繋がる大会となりました。

## 新一年生入学おめでとう 令和7年度小・中学校入学式

4月9日（水）町内の各小学校および甲佐中学校で令和7年度入学式が開催されました。

本年度は甲佐小22人、白旗小16人、乙女小21人、龍野小18人、甲佐中88人が入学しました。

乙女小学校（藤川寛校長）では、同小体育館で入学式を開催。上級生や保護者のあたたかい拍手で迎えられて新入学児童が元気よく入場。入学児童氏名報告が行われ、名前を呼ばれた新入学児童たちは大きな声で返事をし起立しました。

藤川校長は「『笑顔でつながる乙女っ子』を合言葉にみんなと笑顔で明るく楽しく過ごしてください」と式辞。乙女小児童を代表して大塚二瑚さん（6年・上田口区）が「みんなでたくさん遊んで、楽しい学校にしましょう」とあいさつしました。

甲佐ライオンズクラブからは、雨の日の登下校に備え、黄色い傘が贈呈され、新入児童を代表して阿津坂匠くん（世持区）が受け取りました。



▲寄贈された桜の前で高島支店長から目録を受け取る甲斐町長

## 100年を共にするシンボルへ （株）肥後銀行から桜樹木が寄贈

3月28日（金）熊本甲佐総合運動公園で、（株）肥後銀行100周年事業「桜樹木寄贈」の植樹式が行われました。

（株）肥後銀行では、本年7月25日に創立100周年迎えるに当たり、感謝の気持ちを伝え、未来を作る地域価値提供の取り組みとして同事業を実施。運動公園敷地内に桜の木が植樹されました。この日は、同行甲佐支店の高島支店長から甲斐町長に目録が手渡されました。

▼藤川校長の式辞をしっかりと聴く乙女小新1年生の児童たち



▲上級生や保護者に祝福され退場する乙女小新1年生の児童たち



▲ライオンズクラブより黄色い傘を受け取る阿津坂くん（左）



## 認知症に関するお悩みの解決を図る相談会を開催しています

### ●「認知症」について不安や悩みはありませんか？

町地域包括支援センターでは、認知症の方への適切なケアと介護者自身の健康のために、月に1回、認知症に関しての相談会を開催しています。

自分で「最近もの忘れが増えたなあ」や「病院に行く日だったのに行くのを忘れていた」などのもの忘れはありませんか？また、家族や友人、知人から見て「あれっ？」と感ずることが増えたなどはありませんか？

それが単なるもの忘れなのか認知症の症状の1つなのか、なかなか自分や周りからはわからないと思います。そんな不安を認知症相談会で相談をして早めの解決方法を探してみませんか？

益城病院認知症疾患医療センターの相談員の方による相談会を庁舎内にて毎月予約制で行っております。相談を希望される方は、町福祉課地域包括支援係までご連絡ください。

### ●「認知症についての相談会」と「家族のつどい」

上益城認知症疾患医療センターの相談員と町地域包括支援センターの職員が、町役場で相談者の悩みに助言や提案を行います。家族のつどいでは認知症疾患を持つ家族同士が体験談や悩みについて話し合います。

上益城認知症疾患医療センターとは、県が認知症の専門相談の充実などを目的に指定した11の医療機関で、上益城地域では、益城病院（益城町）に設置されています。

### ●開催日時

- ・偶数月は「認知症についての相談会」
  - ・奇数月は「認知症相談会と家族のつどい」
  - ・時間は午後1時30分～午後3時まで
- ※事前予約が必要です。町福祉課までご連絡ください。  
※家族のつどいは希望され、人数が集まった時に開催します。

### ●会場

町役場庁舎・1階小会議室※受付は町福祉課です。

### ●対象者

認知症に関してお悩みの人、家族、支援者

### ●参加費

無料

### ●参加申込・お問い合わせ先

甲佐町地域包括支援センター（町福祉課内）  
☎096-234-1114

## 甲佐町フィットネスセンター

### 「健康と笑顔を作る、うきうきな朝時間！」

健康で生き生きとした日々を、「うきうき教室」で始めてみませんか？

65歳以上の方を対象に、無理なく楽しめるプログラムを提供しています。初心者の方も大歓迎です！

#### 今月の講師



荒木 裕子さん  
(健康運動実践指導者)

以前参加されていた方も再開をお待ちしております

●実施日時  
毎週火～金曜日の午前10時30分から

#### ●対象年齢

65歳以上の方

#### ●実施内容

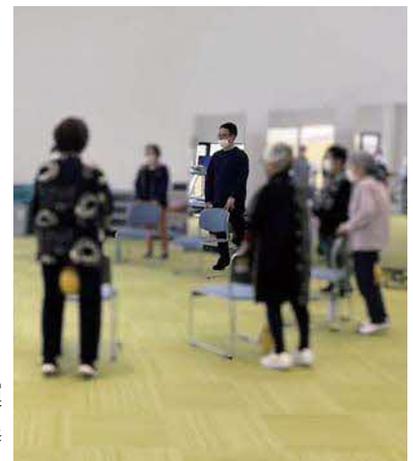
筋力維持・転倒予防を目的としたストレッチや筋力トレーニング

#### ●こんな方におすすめ！

体力に自信がなくても、無理なく運動を始めたい方、転倒予防や筋力維持に関心がある方、同年代の方と楽しく運動しながら、交流を深めたい方。

#### ●教室担当スタッフ

健康運動指導士：那須  
健康運動実践指導者：江川・荒木



▲健康で生き生きとした日々を送るために「うきうき教室」にぜひ参加してみませんか。

#### ●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8712

## スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

### 赤ちゃんの笑顔 募集中！

未就学児のお子さんの  
笑顔を広報紙に掲載しま  
せんか？応募期限は  
毎月7日まで。  
ご応募お待ち  
しています▶

■お問い合わせ先  
町企画課  
☎096-234-1115



あこ  
岩越 亜胡 ちゃん (2歳)

父・和也 さん  
母・綾乃 さん (横田区)

にいにだいすき♡  
いつもあそんでくれてありがとう☆

## 5月・6月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

5月15日(木) 午前10時  
6月19日(木) 午前10時

### + 7か月児健診

5月15日(木) 午前9時30分  
6月19日(木) 午前9時30分

### + 11か月児健診

5月15日(木) 午前9時  
6月19日(木) 午前9時

### + 1歳6か月児健診

5月13日(火) 午後1時

### + すすく2歳児子育て相談

6月20日(金) 午前9時20分

### + 3歳児健診

5月13日(火) 午後1時10分

※健診などの日時は変更となる場合があります。

対象の方に個別にお送りする通知を必ずご確認ください。

## ● 5月の子育て支援カレンダー

●甲佐町子育て支援センター (電野保育園内) ☎096-234-0305

2日(金)	身体測定(身長・体重)
7日(水)	お散歩
9日(金)	母の日のプレゼント作り
12日(月)	電車ごっこ
14日(水)	ブロック遊び
16日(金)	おやつ作り(要予約)
19日(月)	園庭遊び
21日(水)	製作
23日(金)	親子で読書
26日(月)	ボール遊び
28日(水)	トンネル遊び
30日(金)	砂場遊び

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

## ● 休日当番医

月 日	当番医	電話番号
5月4日	荒瀬病院	096-234-1161
5月11日	谷田病院	096-234-1248
5月18日	小屋迫医院	096-235-0165
5月25日	荒瀬病院	096-234-1161

## ● 休日当番薬局

月 日	当番医	電話番号
5月4日	三恵薬局	096-234-3678
5月11日	コーセイ薬局	096-234-1491
5月18日	甲佐薬局	096-234-3876
5月25日	三恵薬局	096-234-3678

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜  
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



▲花木や庭木などに関する本を集めていますので、ぜひご覧ください。

■**県立図書館配本コーナーの紹介**  
草花の成長著しいこの時期、お庭のお手入れが欠かせませんね。そこで今月は「楽しいガーデニング」のコーナーを作り、紹介しています。プランターや花壇作り、一年を通してのお手入れのポイント、ガーデニング用具など初心者でもわかりやすく解説している本や、花木・庭木・果樹のお手入れや剪定、病害虫

対策、さらに自分好みの庭を育てたい人向きの本などを集めました。植物のある暮らしは季節ごとの楽しみが増えますね。ぜひ、お役立てください。

■**0歳児からのおはなし会について**  
図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時 5月8日(木) 午前10時30分～

●会場 おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

## 新着図書紹介

### 小説



**任侠梵鐘**  
今野 敏 著/中央公論新社  
義理人情に厚いヤクザの親分・阿岐本の元に、神社と寺の経営再建の話が持ち込まれる。テキヤが祭に露店を出せなくなったことを憂(うれ)えていると、除夜の鐘がうるさいというクレームが…。大人気「任侠」シリーズ最新刊です。



**11ミリのふたつ星**  
砥上 裕将 著/講談社  
ある日、視能訓練士の野宮は、世界を立体的に見ることができない4歳の少女・灯に出会う。灯の訓練を重ねるうち、野宮は糖尿病網膜症をはじめ様々な悩みを抱えた人々に会い…。視能訓練士・野宮恭一の成長譚。心に沁みる一冊です。



**ヒポクラテスの困惑**  
中山 七里 著/祥伝社  
コロナに感染したある富豪が急逝。しかし彼は秘密裡に未承認ワクチンを接種していた。浦和医大法医学教室の光崎教授が見出したのは、偽ワクチンによる毒殺の可能性だった。真実の「悪」の正体とは…。法医学ミステリー第6弾です。

### 一般書



**<逆上がり>ができない人々**  
横道 誠 著/明石書店  
ボタンを留める、文字を書く…そんな「当たり前」ができない現実。「知られざる発達障害」である発達性協調運動症の当事者が抱える生きづらさを内側から共有し、社会が無意識に課す「できて当然」の圧力を問いなおす一冊です。



**ニッポン鉄道ひとり旅**  
鉄道 BOOKS 編集部 著/イカロス出版  
鉄道ひとり旅のコツをはじめ、ひとりで乗るからこそ楽しめる列車や、一度は乗ってみたい寝台特急「サンライズ出雲・瀬戸」、お得に楽しく移動できる「動くホテル」フェリー&鉄道のプランなどを紹介。おすすめの一冊です。



**子育て世帯がもらえるお金すべて**  
高山 一恵 著/彩図社  
国や自治体の子育て支援策を利用したいけれど、自分がどんな制度を使えるのか、どうやって申請するのかよくわからない…。そんな人に向けて、子育て世帯が受けられる支援制度を子どもの年齢別にわかりやすく紹介。役立つ一冊です。

令和6年2月27日、熊本県文化財審議員である前川清一先生に同行頂き、八丁区の個人宅敷地内にある十一面観音堂の近くの石造物群について調査しました。その結果について2回に分けて紹介させていただきます。

現地はコンクリート張りの池として利用されていたようです。池の周りには「灯籠1基」、「板碑4基」、「五輪塔の各部材（風空輪4基、火輪6基、水輪1基）」があります。

### 【キリーク種字板碑】

石質は砂岩で、地上高24cm、最大幅22.5cm、最大厚19cmです。板碑の上部のみが地表に出ており、月輪の中にキリーク（阿弥陀如来）の種字（梵字）が刻まれています。下部はコンクリートが張られており、銘文等の有無は確認できません。板碑の形態などから、戦国時代の十六世紀半ば頃の建立と推測されます。

### 【ア種字板碑】

石質は砂岩で、地上高62cm、最大幅30cm、最大厚

41cmです。上部の月輪の中にア（大日如来）の種字（梵字）が刻まれています。種字の下部は剥離しており、銘文などは確認できません。建立時期は、戦国時代の十六世紀半ばから十六世紀後半頃と推測されます。

### 【灯籠】

石室は凝灰岩です。地上高175cmで、塔身部各面には、正面：奉寄進、右側面：明治九年子五月建、左側面：世話人 小山田仙七・小山田善吉、裏面：小山田遊船敬書と記されています。



▲戦国時代の十六世紀半ば建立と見られるキリーク種字板碑

お問い合わせ先 町社会教育課 ☎ 096-234-2447 (内線327)

## 人権 ～心豊かに暮らすために～

### 令和6年度人権教育DVD上映会を開催しました

3月19日(水)生涯学習センター輝ホールで「令和6年度人権教育DVD上映会」を開催しました。

同上映会は、甲佐町人権教育推進協議会が部落差別(同和問題)をはじめ、あらゆる人権問題に対する正しい理解と認識を深めてもらうことを目的に開催。町内教職員・企業・住民・行政職員など27名が人権に関するDVDを観賞しました。

■上映DVDの内容(あらすじ)

- ・「今そこにいる人と、しっかり出会う・同和問題」
- ・部落差別(同和問題)は日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって形成されたものです。いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっています。人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについて考えるヒントになる作品です。
- ・「言葉があるから…無自覚の差別『マイクロアグレッション』」

無自覚に相手の尊厳を傷つける言葉を指す「マイクロアグレッション(小さな攻撃性)」。その言葉の背景には軽視や偏見が隠れていることがあります。

参加者からは、「差別する心は、自分の内面の弱さにあるという内容は同感でした。自分の内面と向き合う事の大切さを痛感しました」などの感想がありました。

同協議会では、人権教育に関するDVD(23本)の貸し出しをしています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

### ●お問い合わせ先

町社会教育課

☎ 096・234・2447

(内線324)



▲町生涯学習センターホールにて開催された令和6年度甲佐町人権教育DVD上映会

まちづくり

甲佐のシンボル「やな場」  
夏営業に向けて準備が整いました



▲竹を1本ずつ麻ひもで土台に結び付ける皆さん

4月16日(水) 甲佐町やな場で、夏の営業に向けた、竹築の張り替え作業があり、(一社)パレットのメンバーをはじめ、やな場のスタッフ、地域住民やボランティアなどが参加しました。毎年4月に夏のオープンに向けて行われる竹築の張り替え。使われている竹は近隣の竹藪から切り出し、やな場まで自分たちで運びました。古くなった竹築を取り外し、土台の上に新しい青竹を麻ひもなどで一本ずつ結びつけていきます。はじめて作業するスタッフもいましたが、地



▲ボランティアで張り替えに参加した大学生の皆さん

域の先輩方に教わり、後半は皆で息をそろえ、スムーズに作業を終えることができ、今年の夏営業に向けて新しい竹築が出来上がりました。ボランティアで参加した大学生は、「地元のものを使って景観を守り技術を繋いでいくことに感動しました。地元の方々も、東京から来た私たちを暖かく迎え受け入れてくださり、良い縁が結ばれました。鮎が落ちる季節になったら、ぜひまた甲佐に遊びに来ます」と笑顔を見せました。

魅力発信！甲佐高校通信 vol. 26 県立甲佐高校 (甲佐町横田 327) ☎ 096-234-0041

旅立ちと新たな出会い  
甲佐高校卒業式・入学式を行いました



▲卒業式での卒業生代表による答辞 (写真上)  
入学式での新生代表による宣誓 (下)

3月1日(土)に甲佐高校卒業式、4月8日(火)に入学式を行いました。卒業式での在校生代表による送辞も卒業生代表による答辞も個性が感じられる感動的な温かいものでした。卒業生からの希望で合唱し、その歌声も素敵でもとてもよい卒業式になりました。式後には、恒例となった、生徒会生徒が体育館2階から降らせるフラワーシャワーの中、21名の卒業生が退場しました。

入学式では、体育館前に咲くチューリップやパンジーに迎えられ、40名の新入生は少し緊張した面持ちながらも、真剣な表情で入学式に臨みました。原校長、甲佐町長、そして育友会会長からの激励や歓迎の言葉に、新しい学校生活への期待が感じられました。新入生代表の安田さんが堂々と決意を述べ、それに応えました。

御臨席いただきました来賓の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様、誠にありがとうございました。甲佐高校の生徒たちを、どうぞよろしくお願いたします。

甲佐高校ホームページでも  
高校ライフを発信中です ▶



# R7.5

## 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト  
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
4/27	4/28 口座振替日 (税務課)	4/29 「緑川の日2025」 の一斉清掃 (環境衛生課)	4/30 夜間窓口 (税務課) 納期限 (税務課)	1 行政区配達 (総務課) 消費生活相談 (福祉課)	2	3
4	5	6	7	8 消費生活相談 (福祉課)	9	10
11	12 民生委員・児童 委員の日 (福祉課) 法律・人権・行政相談 (福祉課)	13 1歳半・3歳児健診 (健康推進課)	14	15 消費生活相談 (福祉課) 行政区配達 (総務課) 4か月・7か月・11 か月児健診 (健康推進課)	16	17
18	19 心配ごと相談 (福祉課) 狂犬病予防接種 (~5/22) (環境衛生課)	20	21 認知症についての 相談会と家族のつど い (福祉課)	22 消費生活相談 (福祉課)	23	24
25 狂犬病予防接種 (環境衛生課)	26	27	28 口座振替日 (税務課)	29 消費生活相談 (福祉課)	30 夜間窓口 (税務課) 軽自動車税(種別割) 障害者減免申請期限 (税務課)	31

※ カッコ内は担当課  
※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

# 令和7年度の国民健康保険税の税率および賦課限度額・軽減判定所得のお知らせ

## ■国民健康保険税の税率等のお知らせ

国民健康保険は、持続可能な医療保険制度を構築し、将来にわたり国民皆保険制度を堅持するため、平成30年度から都道府県と市町村が共同して運営をしています。県が財政運営の主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金を決定するとともに、市町村ごとの標準保険料率を算定します。町は県が算定した標準保険料率を参考に、国保事業費納付金を納めるために必要となる町の国保税の税率等を決定します。

この度、令和7年度の標準保険料率と国保事業費納付金額が県から示されましたが、その納付金を納めるために必要な財源となる町の国保税の税率は、令和6年度の税率を据え置きすることになりました。

## ●国民健康保険税の算定方法

- ① 被保険者が支払う医療費の財源となる「医療給付費分」
- ② 75歳以上の後期高齢者医療制度を支えるための「後期高齢者支援金分」
- ③ 40～64歳の人が加入する介護保険制度を支えるための財源となる「介護納付金分」の合計が年税額となり

## ■令和7年度の国民健康保険税の税率および賦課限度額

	①医療給付費分	②後期高齢者支援金分	③介護納付金分(40～64歳の人のみ)
所得割	8.8%	2.9%	2.68%
均等割(一人につき)	3万円	1万円	1万8千円
平等割(世帯ごと)	2万2千円	8千円	—
賦課限度額	66万円	26万円	17万円

ます。3つの保険税はさらに「所得割」「均等割」「平等割」の合計で算出されます。令和7年度の税率および賦課限度額については次表のとおりです。

## ■賦課限度額および軽減判定所得が変わります

職場の健康保険などに加入している人を除き、町内に住所がある人はすべて国民健康保険に加入しなければなりません。国民健康保険税には上限が設けられており、所得が多い世帯でも賦課限度額までしか賦課されません。

また、国民健康保険被保険者の前年の所得と被保険者数によって、均等割と平等割が軽減される措置があります。令和7年度の軽減判定所得について

減額割合	令和7年度の軽減判定所得
7割	前年の所得金額が、 <u>43万円</u> （※）以下の世帯
5割	前年の所得金額が、 <u>43万円</u> （※）+30.5万円×被保険者数 以下の世帯
2割	前年の所得金額が、 <u>43万円</u> （※）+56万円×被保険者数 以下の世帯

※世帯の給与、年金所得者が2人以上の場合：43万円→43万円+10万円×（給与・年金所得者の数-1）  
 ・被保険者数は、同世帯の中で国保から後期高齢者医療制度に移した人も含まれます。

は、表のとおりです。

## ■納税通知書は6月中旬に発送

令和7年度の国保税の税額については、6月中旬に町税務課から納税通知書をお送りいたしますのでご確認ください。

## 【お問い合わせ先】

- ・国保に関すること

町税務課

☎096・234・1112

(内線115)

- ・国保にすること

町住民生活課

☎096・234・1113

(内線108)



## 犬を飼っている人へ 登録と狂犬病予防注射を受けましょう

### ■犬を飼い始めたなら登録が必要

狂犬病予防法により、生後91日以上  
の犬を飼い始めたら、30日以内に登録  
と狂犬病予防注射を受けることが必要  
です。登録は犬の生涯に1回、狂犬病  
予防注射は毎年1回受けなくてはなり  
ません。

犬の登録は、町環境衛生課（甲佐町  
水道管理センター内）で行えます。

### ●登録料

1頭につき3千円

### ■狂犬病予防法により、毎年狂犬病 予防注射を受けることが必要です。

町では毎年春と秋の2回、町内約30  
会場を巡回して登録と狂犬病予防注射  
を実施しています。

最寄りの会場で必ず登録と注射を受  
けさせてください。都合で行けなかつ  
た場合は、動物病院などで注射を受け  
てください。

なお、登録と狂犬病予防注射にはそ  
れぞれ手数料が必要となります。また、  
動物病院などで予防注射を受けた場合  
は、動物病院などに注射代をお支払い  
ください。

### ■春の狂犬病予防注射を実施します

令和7年度の春の集合狂犬病予防注  
射の実施を5月19日（月）～22日（木）、  
25日（日）に予定しています。登録が  
済んでいる犬の場合は、飼い主に対し  
てお知らせと問診票を送付します。新  
しく犬を飼われる人には、回覧などで  
お知らせします。

また、狂犬病予防注射は動物病院な  
どで受けることができます。動物病院  
などで予防注射を受けた場合は、環境  
衛生課にて狂犬病予防注射済票交付申  
請の手続きをお願いします。

### ●対象

生後91日以上経過している犬

### ■犬の登録事項変更について

犬の転居や譲渡および犬が死亡した  
ときなど、犬の登録事項に変更が生じ  
た場合は、手続きが必要となります。  
ご不明な点は、環境衛生課までお問い  
合わせください。

### 【お問い合わせ先】

町環境衛生課

☎096・234・1169

## ねんきん情報

＼学生だから納付が大変、でも大丈夫／

### 国民年金保険料の学生納付特例制度

20歳以上の方は原則、国民年金への加入と国  
民年金保険料を納めることが義務となっています。  
保険料を納めないと、老後の年金だけでなく障害  
や死亡といった不測の事態が起きた時に、年金を  
受けることができない場合があります。

保険料を納めることが経済的に難しい場合、学  
生の方には、申請により在学中の保険料の納付が  
猶予される「学生納付特例制度」があります。

#### ●学生納付特例の対象者

特例を受けようとする年度の前年の所得が一定  
以下の学生（家族の方の所得の多寡は問わない）

#### ●必要書類

- ・基礎年金番号通知書のコピーまたは年金手帳  
（氏名の記載ページ）のコピー等
- ・学生等であることまたは学生等であったことを

#### 証明する書類

※在学期間がわかる在学証明書（原本）または学  
生証（裏面に有効期限、学年、入学年月日の記  
載がある場合は裏面も含む）の写し

#### ●追納について

過去に年金保険料の学生納付特例や申請免除な  
どを受けた場合、全額納付した場合と比べて老齢  
基礎年金が低額となります。このため、学生納付  
特例などを受けた期間については、後から納付す  
ることができます。

#### 【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎096-234-1113（内線104）

熊本東年金事務所

☎096-367-8144

# くらしの情報

LOCAL NEWS &  
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

## お知らせ

軽自動車税の減免申請は  
5月30日（金）まで

身体や知的・精神などに障がいのある人が所有し、身体障がい者などの人のために使用する軽自動車について、その障がいの程度や軽自動車の使用状況などが一定の要件を満たす場合、申請により、軽自動車税種別割の減免を受けられる場合があります。

この制度に該当する場合は、町税務課にて申請を行うことにより障がい者1人につき、1台のみ軽自動車税種別割が減免になります。ただし、普通自動車の減免との併用はできません。

### ▼申請期限

5月30日（金）

※詳しくは町公式ウェブサイトをご

## お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場  
096-234-1111（代表）
- ❖ 甲佐町保健福祉センター  
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会  
（町生涯学習センター）  
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター  
096-234-0755
- ❖ 町民センター  
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家  
（（社）甲佐町社会福祉協議会）  
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合  
（クリーンセンター）  
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署  
096-282-1955
- ❖ 御船警察署  
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合  
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局  
096-282-2111（代表）
- ❖ 県御船保健所  
096-282-0016
- ❖ 県庁  
096-383-1111（代表）

覧ください。

### ▼お問い合わせ先

町税務課

☎096・234・1112

（内線115）

## 戸籍に氏名の振り仮名が追加されます

令和7年5月26日に改正戸籍法が施行され、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加されます。

これに伴い、本籍地の市町村長から、戸籍に記載される予定の振り仮名が通知されます。通知書は戸籍単位で送付し、戸籍内で別住所の方は住所地ごとに送付します。

戸籍法改正以降、通知書が手元に届いたら必ずご確認ください。

※本町では令和7年8月頃から順次送付を予定しています。

### ●氏名の振り仮名の届出

・通知の振り仮名が正しいときは、

届出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されます。

・通知の振り仮名が誤っているときは、必ず届出をしてください。

・振り仮名の届出に手数料は一切かかりません。また、届出をしなかったとしても、罰則や罰金はありません。

詳しくは法務省ホームページをご覧ください。

### ▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113

（内線102）

## 戸建て木造住宅の耐震改修等の補助をします

町では、皆さんが安心して住み続けられる住まいを確保するため、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事などの費用の一部を補助しています。

今年4月から補助金額を増額し、

補助対象も平成12年5月以前着工の住宅まで拡大しました。

### ▼対象となる住宅

次に掲げる要件を全て満たすもの  
・現に住宅所有者の居住の用に供されているもの  
・階数が3階以下の木造住宅（併用住宅の場合、住宅部分の床面積が延べ床面積の2分の1以上のも

の）  
・平成12年5月31日以前に着工したもの、または平成28年熊本地震により被災した住宅であることが確認できるもの

・建築基準法に違反しないもの

・過去に同一事業の補助を受けていないもの

・耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたもの

### ▼対象者

住宅の所有者で、税金などの滞納がない者

▼補助内容

①耐震診断費補助

補助対象経費の10分の9以内  
(補助限度額13万5千円)

②耐震改修設計・耐震改修工事一括  
建替え設計・建替え工事一括

・昭和56年5月以前に着工した住宅  
高齢者等(※)が居住している住宅  
補助対象経費の10分の9以内  
(補助限度額157万5千円)

・昭和56年6月～平成12年5月以前  
に着工した住宅  
補助対象経費の60分の53以内  
(補助限度額132万5千円)

※高齢者等とは、高齢者(65歳以上)、町民税非課税世帯、障がいのある方

▼申し込み期限

11月28日(金)

※土・日曜日および祝日を除く。

※予算の上限に達した場合は、受付を締め切る場合があります。

※本補助事業を申請する場合は、町建設課への事前相談が必要です。

▼申し込み・お問い合わせ先

町建設課

☎096・234・1183

(内線168)



## 令和7年度町税納期限のお知らせ

納付期限	固定資産税		軽自動車税	町民税 (普通徴収)	国民健康保険税 (普通徴収)	口座振替日
	4期割 ※	10期割				
4月30日(水)	第1期					4月28日(月)
6月2日(月)			全期			5月28日(水)
6月30日(月)		第1期		第1期	第1期	6月30日(月)
7月31日(木)	第2期	第2期		第2期	第2期	7月28日(月)
9月1日(月)		第3期		第3期	第3期	8月28日(木)
9月30日(火)		第4期		第4期	第4期	9月29日(月)
10月31日(金)		第5期		第5期	第5期	10月28日(火)
12月1日(月)		第6期		第6期	第6期	11月28日(金)
12月22日(月)	第3期	第7期		第7期	第7期	12月18日(木)
2月2日(月)		第8期		第8期	第8期	1月28日(水)
3月2日(月)	第4期	第9期		第9期	第9期	3月2日(月)
3月31日(火)		第10期		第10期	第10期	3月30日(月)

※固定資産税(4期割)は、法人および町内に住所を有しない個人または共有名義の人が対象となります。

【お問い合わせ先】町税務課 ☎096-234-1112 (内線114)

traffic safety

### 事件・事故件数

種別	発生件数	
	3月	年累計
人身事故	2	5
物損事故	16	45
盗難など	0	0

3月31日現在

fire prevention

### 出動火災件数

種別	発生件数	
	4月	年累計
家屋	0	0
原野	0	0
その他	0	0
合計件数	0	0

令和7年4月1日～4月15日発生分

tax

### 町税などの滞納処分(3月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	6件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	630,918円

## お知らせ

毎年5月12日は  
「民生委員・児童委員の日」

全国民生委員児童委員連合会では、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、5月12日からの1週間を「活動強化週間」とし、全国的な取り組みでPR活動を行うことで民生委員・児童委員の存在や活動を知ってもらい、さらなる理解を得ることを目指しています。

本町では、33名の民生委員・児童委員および主任児童委員が、誰もが安心して住み続けることのできる地域づくりのため、地域の身近な相談相手として日々活動しています。

生活上の困りごとに関する相談など、担当地区の民生委員・児童委員にご相談されてはいかがでしょうか。

### お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114

(内線143)

### 甲佐町犯罪被害者等 支援条例を制定しました

町では、犯罪被害に遭われた方やそのご遺族が1日でも早く平穏な生活を営むことができるよう、「甲佐

町犯罪被害者等支援条例」を制定し、令和7年4月1日(火)に施行しました。

支援内容などの詳細は、町公式ホームページをご覧ください。

### お問い合わせ先

町くらし安全推進室

☎096・234・1167

(内線241)



### パスポートの作成日数・ 手数料等が変わりました

令和7年3月24日申請受理分から偽造・変造対策を大幅に強化したパスポートになりました。

顔写真ページがプラスチック素材となり、レーザーで印字・印画します。

また、作成にかかる日数および手数料も変わりました。

### ▼変更後の作成日数および手数料

・作成にかかる日数

12日(平日のみを数える)

※申請から受け取りまで3週間程度かかります。

・手数料

### 【窓口で紙申請】

10年…1万6,300円

5年…1万1,300円

5年(12歳未満)…6,300円

【マイナポータルでオンライン申請】

10年…1万5,900円

5年…1万900円

5年(12歳未満)…5,900円

### ▼オンライン申請の導入について

パスポートの新規申請手続きにおいて、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルよりスマートフォンからのオンライン申請が可能になりました。オンライン申請をする方は、クレジットカードで手数料が支払えます(従来通りの収入印紙および収入証紙での支払いも可能です)。

また、ご本人様のマイナポータルで戸籍連携に同意の上オンライン申請を行うと、戸籍謄本の提出が不要になります。

※窓口申請の場合は、引き続き戸籍謄本の提出が必要です(有料)。

・オンライン申請の対象者

①有効なマイナンバーカードをお持ちの人

②マイナンバーカードに利用者証明

用電子証明書、署名用電子証明書を搭載している人

詳しくは熊本県ホームページおよび外務省ホームページをご覧ください。

### ▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113

(内線102)

### 甲佐郵便局の 窓口休止時間のお知らせ

甲佐郵便局は6月16日(月)から、窓口休止時間を設けさせていただきます。

ご利用の皆様にはご不便をおかけしますが、なにとぞご理解くださいますようお願いいたします。

### ●窓口休止時間

12時30分～13時30分

※ATMの取り扱い時間については、変更ありません。

### ▼お問い合わせ先

甲佐郵便局

☎096・234・0042

### 熊本県警察本部 採用試験について

熊本県警察本部では、令和7年度採用試験を実施します。実施内容については次のとおりです。

### ▼受験資格

・警察官A

①35歳までの人

②学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業または令和8年3月末までに卒業見込みの人

・警察行政

①22～35歳の人

②22歳未満の人で学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業または令和8年3月末までに卒業見込みの人

▼受験日（第1次試験）

・警察官A 7月13日（日）

・警察行政 6月15日（日）

▼合格発表（第1次試験）

・警察官A 7月中旬

・警察行政 6月中旬

※第2次試験以降の日程等については、ホームページをご覧ください。お問い合せください。

▼受験受付期限

5月9日（金）

※原則インターネットによる申込になります。郵送による申込の場合は、試験区分によって申込締め切り日が早まる場合があります。

※その他受験資格が高校卒業程度の試験区分の試験実施公示は6月下旬を予定しています。

試験内容等の詳細やその他の試験区分の詳細については、熊本県警察本部ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

熊本県警察本部

☎096・381・0110

募集

統計調査員を募集しています

町では、国や県が実施する各種統計調査に調査員として従事する人（登録調査員）を募集しています。統計調査員は、定められた調査期間の中で、1日のうち数時間を調査活動に充てるなど自分で計画して進めることができる仕事です。

今年は今和7年国勢調査が実施されますので、多くの調査員の協力がが必要です。ぜひご応募ください。

▼応募資格

- ・ 町内に居住する満20歳以上の人
- ・ 調査員としての能力を有し、熱意をもって調査に当たることができる人
- ・ 暴力団員その他、反社会勢力に該当しない人

・ 選挙関係者や税務、警察に直接関係のない人

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1115

（内線251）

（上）町調査員募集

（下）国勢調査キャンペーン

サイト



第37回熊本県シニア作品展 作品募集

第37回熊本県シニア美術展は、高齢者が創作活動を発表する場を設けることにより、高齢者の文化活動促進と、生きがいづくりを推進することを目的として開催されます。

本美術展への出品作品を次のとおり募集します。

▼出品部門

日本画、洋画、写真、書、彫刻、工芸

▼出品資格

令和8年4月1日時点で60歳以上（昭和41年4月1日以前にお生まれの人）である県内在住のアマチュア

▼出品料

1点につき1千円

▼募集期間

5月1日（木）～7月18日（金）

▼申込方法

各市町村、教育委員会等の窓口などに置いてあるリーフレットにてお申込みください。

※リーフレットは財団のホームページからもダウンロードできます。

▼お問い合わせ先

（一財）熊本さわやか長寿財団

☎096・354・3083

くらし安全

「電話で『お金詐欺』」に注意しましょう！

親族や警察官、役場職員、銀行員、コールセンター職員などを名乗る者からの電話で次のような「お金」の話が出たら詐欺だと疑い、家族や警察に相談しましょう。

- ・ 保険料などの過払い金がある
- ・ 金融機関と連携してATMで還付金の手続きをする
- ・ サイトの未納料金があり、解約するにはコンビニで電子マネーカードを購入する必要がある

・ パソコンのウイルス感染修理代金は電子マネーカードで支払うように案内される

・ 友人がお金を受け取りに行く  
また、電話で指示されるまま、ATMを操作するのは危険です。個人情報やキャッシュカードの暗証番号も教えないように注意しましょう。

詐欺の被害に遭わないよう、落ち着いて電話の内容をもう一度チェックしましょう。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・282・1110

# literary work

うたごよみ ～皐月～

## 〔短歌〕

塚原 曉益 選

春すすみ周りを見れば花は増え  
山椒の芽も香りを放つ

緒方 明美

両の手を合わせた様な木蓮の  
蕾の先にさくら雨の降る

赤星 延子

この春の弥生寒波に驚きて  
開花の桜戸惑いており

吉永由紀子

老いひとり昭和の歌の流れくる  
心切ない長崎の鐘

池田キヨ子

若き日に求めし鏡くもりなく  
老いゆく吾の姿を映す

内田乃武子

名優の台詞は深く胸に沁み  
モノクロームの昭和が滲む

岡部 律子

ながなえば子等に迷惑かけるだけ  
両手を合わせ感謝に眠る

塚原 曉益

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
☎096・234・2447 (内線321)



## 〔肥後狂句〕

北川直美 選

やっぱり  
酔っぱい物が欲しゅうなり

広田みどり

やっぱり  
県議選挙に出るてたい

志垣 光

やっぱり  
米騒動は治まらん

平井やよい

やっぱり  
下戸の亭主がドライバー

光永 六

やっぱり  
予習してゐねブラタモリ

井元あざみ

やっぱり  
はずればかりの宝くじ

日高 美里

やっぱり  
今年もシンがほじくった

上田 梅清

やっぱり  
噂通りの二人連れ

北川 直美

# ひとの動き

3月11日(火)～4月10日(木)届出

## お誕生

住所	氏名	性別	保護者
豊内	寺本 陽飛 <small>はると</small>	男	優 己
津志田	一圓 <small>かずね</small>	女	仁
下横田	美濃田 夢音 <small>ゆめね</small>	女	憲 介
世持	上田 麻都香 <small>まどか</small>	女	佳 範

ほか1人

## ご結婚

	住所	氏名
夫	福岡県	永松 僚佑
妻	豊内	霍本 茉来

ほか2組

## お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
吉田	作本 春代	66	潤
早川	坂本エミ子	98	エミ子
仁田子	藤原 周二	73	せつ子
上早川	廣田 洋一	92	幸 子
吉田	奥田 浩三	56	一 敏
仁田子	藏本 久江	95	久美子
有安	舛田 禮子	83	禮 子
白旗	河嶋 朋子	93	順 子
仁田子	佐藤 悦子	90	悦 子
上早川	坂口 保美	83	保 美
上早川	佐藤子工子	100	チエ子
下横田	坂田 幸治	90	美瑛子
豊内	栄角 幸生	65	由美子

ほか2人

## ふるさと甲佐応援寄附金

### ▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・古明地 昭様	埼玉県
・佐藤 誠様	滋賀県
・富岡 豊様	長崎県
・岸 信之様	神奈川県
・小林 学様	東京都

ほか多数

### ■お問い合わせ

町地域振興課  
☎096-234-1154

ふるさと納税の  
詳細はこちらを  
チェック!▶



「広報こうさ」アンケート  
実施中!ご協力をお願いします▶



## Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう!

# 今だけのラッキョウの小鉢

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん (北原区)



### 【材料】(3～4人前)

生ラッキョウ…………… 150g<sup>ア</sup>  
みそ……………大さじ3  
米酢…………… 大さじ1～1.5  
砂糖…………… 大さじ1  
赤酒…………… 大さじ1/2  
かつお節…………… 3～5g<sup>ア</sup>

### 【作り方】

- ①下処理をしたラッキョウは、大きめの粗みじん切りにして、4～5分ほど水にさらします。
  - ②ラッキョウをザルに上げ、ペーパータオルで水気を完全に切っておきましょう。
  - ③底が丸い密閉容器に調味料すべてを入れ、よく混ぜておきます。
  - ④最後にかつお節を混ぜ込み、完全に水気を切ったラッキョウを加えまんべんなく混ぜてください。このまま冷蔵庫で3時間ほど休ませます。
- ※1週間位まで食べごろです。出来るだけ早めに食べ切ってください。

## ご存じですか?

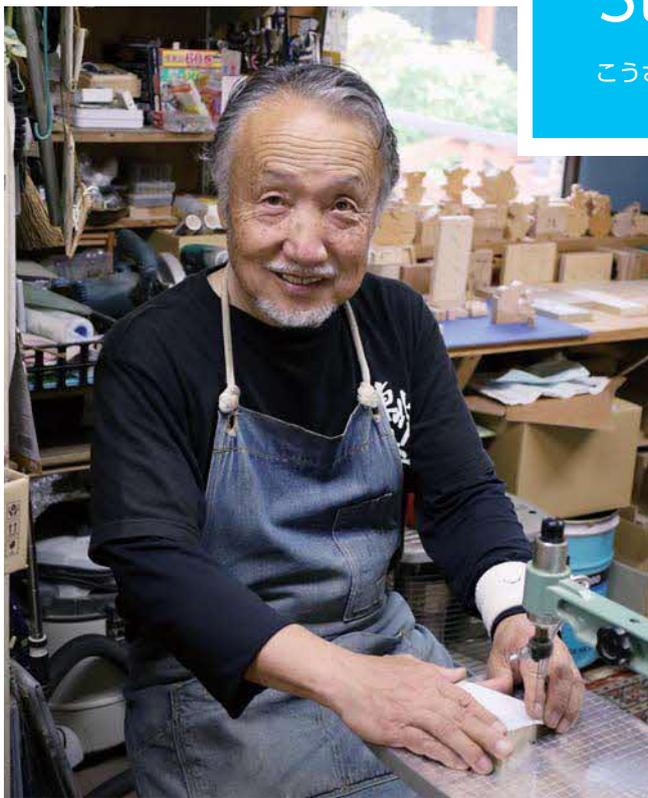
だれもが好きなカレーライス。辛いカレーに甘酸っぱくカリカリとした食感のラッキョウがたまりませんね。実はラッキョウは漢方薬にも使われているってご存じですか?生薬名は”薤白”といい、胸のつかえや痛みに良いそうで“心臓のくすり”と言われていました。

また、ラッキョウにはアリシンが含まれているので疲れを癒してくれます。ただし、食べて良いのは1日に4～5個までです。何事もほどほどが良いですね。

長い冬がようやく終わり、気持ちの良い春の陽気になってきました。今月号は、小・中学校の入学式や春の交通安全運動など春ならではの話題を豊富に取り上げています。今年は桜の花も例年よりも長く咲き続けてくれ、春のイベントをより盛り上げてくれた気がします。私も取材でたくさん桜の花を見ることが出来ました。また、たくさんの方と出会い、たくさんの方の顔を写真におさめることができました。約10年ぶりにこの広報の仕事に携われることに感謝しつつ、広報こうさがより一層町民の皆さんに親しんでいただける広報紙になるよう努めていきます。どうぞよろしくお願います。

(み)

編集後記



森 芳輝さん  
Yoshiteru Mori

〔和田内区〕

木工教室や心理リハビリなど精力的に活動中。キャンプ好きで、愛車のピンクのキャンピングカーがトレードマーク。

## 木のぬくもりと優しさで はぐくむ子どもたちの心

「手と目、頭と想像する心で楽しめるのが組木のいい所。たくさんの人に木のぬくもりや優しさに触れる体験を通じてほしい」と話すのは、ゆいの郷代表の森芳輝さん（和

田内区）。

ゆいの郷とは、木工教室や障がいを持つ子ども心理リハビリなどを行う施設。敷地内には、古民家を改装した木工品の展示室や子どもが組木

や木のおもちゃで遊べる家などがあり、集いの場として親しまれている。

小さいころから遊び道具は自分で作っていたという森さん。大学卒業後は教員となり、33年間特別支援学校で勤務した。そこが知育教材や作業学習の製品づくりなどのモノづくりを始めるきっかけとなったという。「組木との出会い

は、小黒三郎さんの『手づくり木工事典』。ページをめくる度に組木の奥深さ、素晴らしさに目を奪われた」と森さん。組木とは、木材を糸鋸で切り出し、木片と木片を合わせてパズルのようにはめ込むことができるおもちゃ。五月飾りをかたどったものはインテリアとしても楽しむことができる。独学で技術を磨き、数多くの作品を作ったが、「新たなデザインを考えるのがとても難しい。けれどそれがまた魅力でもある」と笑みをこぼす。

森さんは、公民館自主講座として毎月第1・4土曜日の9時30分から木工教室を開催。その他、各所での木工体

験教室や、自身がコーディネーターを務める甲佐町放課後子ども教室「まつやま塾」でも子どもたちに木工体験をさせたいと精力的な森さん。「最近はゲームなど一方的に刺激を与えられるものが増えたが、手を動かし考えながら作り遊べる組木は、子ども自身でイメージすることが出来る。想像力を膨らませる能力を自ら培ってほしい」と子どもたちに思いを馳せる。

今日も工房で糸鋸を走らせる森さんは、「作って遊ぶ喜びと木のぬくもりを感じるこゝとが出来る組木を、子どもから大人まで多くの人に伝えて行きたい」と優しい笑顔で明日を見つめる。



写真上) 組木の五月飾り。色とりどりの人形たちが節句のお祝いを彩ってくれる。(下) 子どもたちに人気の恐竜をかたどった組木。施設には所せましと数多くの木工作品が並ぶ。